

今週の 知っトク 情報

今週お届けする中でも、選りすぐりのこれ！
という情報を紹介。

洋服・皮製品などの「お直し」を 本紙読者に10%引きで提供

Touka Fabric Repair

日本で48年の歴史を持つ、布・皮製品の修理専門店、株式会社桑原(米国での社名はTouka Fabric Repair)は米国進出を記念して本紙読者と、読者が紹介した人に洋服や革製品の「お直し」を10%引きで提供する。修理を依頼する際に「ジャピオンを見た」と伝えること。キャンペーンは9月30日(金)まで。

同社は世界14カ国目に41社を構え、これまでにファッション関連企業約2万5000社の衣料修理を手掛けている。米国では現在、バージニア州とニューヨーク州にオフィスと工場を持つ。

対象品はドレス、靴、布小物、ニット、革製品など。シミ・汚れ取りやサイズ変更の他、毛玉取り、洋服全体の色の染め直し、漂白剤で白くなってしまった部分の色埋めや、破れたり糸が抜けて穴ができた部分の修繕を行う。また、擦れた革製品の表面を新品同様の状態にしたり、ダウン製品から出てきた羽を元に戻したりするなど、衣料品に起こり得るほぼ全てのダメージに対応する。価格例は次の通り。

▽ジャケットやバッグなど皮製品(色変更、擦れ直しなど)=100~200ドル
▽洋服・ドレス(サイズ変更、破れ直し、汚れ取り、穴あき・色むら直しなど全てを含む)=50~100ドル
▽靴(ダメージ・色・擦れ直し)=50~100ドル
▽布物のシミ取り=40~50ドル

【問い合わせ】

262 W. 38th St., #205
(bet. 7th & 8th Aves.)
TEL: 757-646-2173
www.toukatechno.com



〈Before〉ニットに穴が開き、そこからさらに糸が抜けてしまった状態
〈After〉まるで穴などなかったかのように、きれいに修復できる



長年使用された革製品も、施術により表面の輝きを取り戻す



米国代表の高東華(Kou Touka)さん。日本の大学を卒業しており、日本語、英語、中国語で対応可能